

2. 整備計画

各地区における整備計画は、海岸の現況特性、及び地元市町や地域住民の意向等を踏まえ策定した。

図-2.1 に東京湾沿岸における海岸保全区域および海岸保全予定区域の一覧を示し、表-2.1 には海岸の現況特性の一覧を示す。

また、表-2.2(1)～表-2.2(9)および平面図においては、整備計画として、施設の整備方針、施設の種類・規模、配置、維持又は修繕の方法等を示す。なお、必要に応じて適宜、整備計画の見直しは行われるものとする。

(1) 海岸保全施設の新設又は改良

海岸保全施設を新設又は改良する場合は、地域の意向や特性に応じた、きめこまやかな海岸づくりを推進していくために、海岸の地形変化や保全対策に関する最新の調査・研究及び技術開発を踏まえながら、市町や海岸に関係する地域団体および地域住民などからなる「魅力ある海岸づくり会議(仮称)」の創設を図ることが望ましい。また、施設整備の実施に向けては、本基本計画で定めた「海岸保全施設の整備に関する基本的な事項」を基本とし、「魅力ある海岸づくり会議(仮称)」において意見を聴くなどして整備を推進するものとする。

(2) 海岸保全施設の維持又は修繕

海岸保全施設の維持又は修繕は、定期的実施した巡視や点検結果に基づき、施設の長寿命化を勘案し、背後地の状況や海岸利用を踏まえ、計画的かつ効率的に実施する。

なお、海岸保全施設の維持管理や海岸保全のための養浜については、点検や修繕の履歴、モニタリングに関する分かりやすい記録の作成、引継ぎ(保存)が効果的、効率的な事業の継続には不可欠であるため、これを適切に行う。

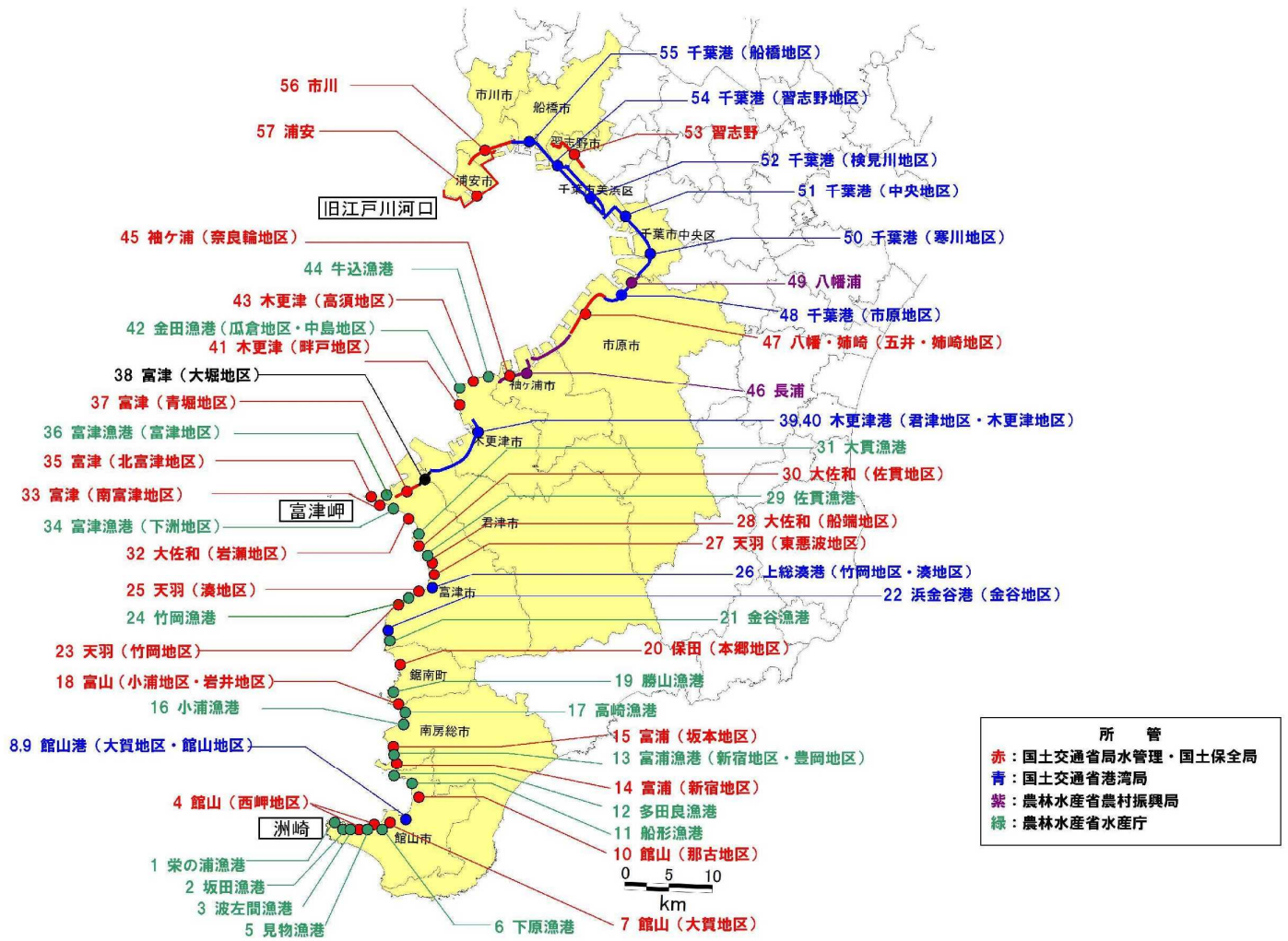


図-2.1 東京湾沿岸の海岸保全区域および海岸保全予定区域の一覧

表-2.2(1) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その1)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)		
南房総ゾーン	地域海岸⑦	1	栄の浦漁港	800	館山市(市)	水産庁	高潮・侵食	自然海岸であり、背後には民家も存在する。今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	4.1	-	1
		2	坂田漁港	752	館山市(市)	水産庁	高潮・侵食	自然海岸であり、背後には集落も存在し、海水浴利用等への要請も高い。今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	護岸 堤防または開口部処理	◎ ◎	- -	- -	L=220m 一式	4.1	- -	1
		3	波左間漁港	1,727	館山市(市)	水産庁	高潮・侵食	自然海岸であり、背後には集落も存在し、海水浴利用等への要請も高い。今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	4.1	-	1
		4	見物漁港	880	館山市(市)	水産庁	高潮・侵食	自然海岸であり、背後には集落も存在し、海水浴利用等への要請も高い。今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	4.1	-	1
		5	館山(西岬地区)	1,085	館山市(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	背後には集落も存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。また、事業の実施に際しては、周辺の生物環境に十分配慮していく。	護岸 開口部処理または堤防工	◎ ◎	L=740m -	4.0 -	L=345m 一式	4.1	常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。 -	1
		6	下原漁港	1,735	館山市(市)	水産庁	高潮・侵食	自然海岸であり、背後には集落も存在するため、今後、地域の実情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	4.1	-	1
		7	館山(大賀地区)	2,350	館山市(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	侵食傾向がみられる海岸であることから、今後、侵食対策を検討し、地域の実情に応じて、高潮・津波対策を実施していく。また、事業の実施に際しては、周辺の生物環境に十分配慮していく。	護岸 開口部処理または堤防工 離岸堤	◎ ◎ ◎	L=470m - 1基	4.0 - -	L=1880m 一式 2基	4.1 - -	常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。 常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	1
	地域海岸⑥	8	館山港(大賀地区)	317	館山市(県)	港湾局	侵食・高潮	侵食傾向がみられる海岸であることから、今後も侵食対策を実施し、地域の実情に応じて、高潮・津波対策を加え実施していく。また、事業の実施に際しては、周辺の生物環境に十分配慮していく。	護岸 開口部処理または堤防工 突堤 養浜工	- ◎ - ◎	L=60m - 1基 -	3.9 - - -	- 一式 - 一式	4.0 - - -	常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。 常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	1
		9	館山港(館山地区)	6,947	館山市(県)	港湾局	高潮・侵食環境	背後に市街地が広がり、海水浴利用等への要請も高いため、継続的に、高潮対策・侵食対策を実施し、今後は、地域の実情に応じて、津波対策を加え実施していく。なお、事業実施に際しては、沖合のアマモ場への影響、漁業活動への影響、周辺景観との一体性に十分配慮する。	護岸 突堤 養浜工	○ ○ ◎	L=1674m 6基 -	3.9 - -	一式 一式 一式	4.9 - -	常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。 常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	2
		10	館山(那古地区)	2,000	館山市(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	背後に市街地が広がり、海水浴利用等への要請も高いため、高潮対策・侵食対策を実施しており、今後は、地域の実情に応じて、津波対策を加え実施していく。また、引き続き、ハマヒルガオ等の海岸性植物への影響、漁業活動への影響に十分配慮しながら事業を実施していく。	護岸 開口部処理または堤防工 突堤 養浜工	○ ◎ ◎ ◎	L=2000m - L=77.5m -	4.0 - - -	- 一式 1基 一式	4.0 - - -	常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。 常時、異常時の監視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	2

地域海岸：同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長：平成26年版海岸統計等による。

所管：水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別：高潮には津波も含む。

表-2.2(2) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その2)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)		
											維持又は修繕の方法					
南房総ゾーン	地域海岸⑥	11	船形漁港	2,691	館山市(県)	水産庁	高潮・環境	背後に市街地が広がるため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波対策を実施していくと共に、快適な海岸環境づくりについても実施していく。	護岸	○	L=655.4m		L=655.4m(嵩上げ)	4.9	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	2
									胸壁	◎	-		L=900m		-	
									堤防または開口部処理	◎	-		一式		-	
									離岸堤	-	3基		-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									養浜工	◎	-		一式	-	-	
		12	多田良漁港	666	南房総市(市)	水産庁	高潮・侵食	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-		一式	4.9	-	3
	地域海岸⑤	13	富浦漁港(新宿地区・豊岡地区)	3,198	南房総市(市)	水産庁	高潮・侵食	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。また、当海岸では、ハマヒルガオ等の海岸性植物の他、貴重な種子植物等も確認されており、事業実施に際しては、生息環境への影響に十分配慮していく。	護岸	○◎	L=390m		L=167m(改良) L=400m	4.4~5.0	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	3
									胸壁	◎	-		L=360m			
									堤防または開口部処理	◎	-		一式	-	-	
									離岸堤	◎	-		1基	-	-	
									陸明	◎	-		1基	4.4~5.0	-	
		13-2	南無谷漁港	242	南房総市(市)	水産庁	高潮	今後、地域の实情に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-		一式	4.4~5.0	-	3
14		富浦(新宿地区)	800	南房総市(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。また、当海岸では、ハマヒルガオ等の海岸性植物の他、貴重な種子植物等も確認されており、事業実施に際しては、生息環境への影響に十分配慮していく。	護岸	○◎	L=735m	5.0	L=735m(改良) L=485m	4.4~5.0	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	3	
	開口部処理または堤防工							◎	-	-	一式	-				
	離岸堤							◎	-	-	1基	-	-			
	養浜工							◎	-	-	一式	-	-			
15	富浦(坂本地区)	1,700	南房総市(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	護岸	-	L=1293m	5.0	-	4.4~5.0	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	3		
							開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式				-	
16	小浦漁港	1,070	南房総市(市)	水産庁	高潮・侵食	背後に集落が存在するため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-		一式	4.4~5.0	-	3		
17	高崎漁港	680	南房総市(市)	水産庁	高潮・侵食	背後に集落が存在するため、今後、地域の实情に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-		一式	4.4~5.0	-	3		
17-2	岩井袋漁港	1,238	館南町(町)	水産庁	高潮	今後、地域の实情に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-		一式	4.4~5.0	-	4		

地域海岸:同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

番号:「新規」は、今後、新たに漁港海岸として指定予定。

海岸線延長:平成26年版海岸統計等による。

所管:水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別:高潮には津波も含む。

表-2.2(3) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その3)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)		
南房総ゾーン	地域海岸⑤	18	富山(小湍地区・岩井地区)	2,300	南房総市・鋸南町(県)	水管理・国土保全局	侵食・環境高潮	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後も継続的に、侵食対策を実施していく。また、地域の実情に応じて、高潮・津波対策を事業の実施に際しては、周辺の生物環境に十分配慮していく。	護岸	◎	L=1880m	4.5	L=420m	4.4~5.0	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	4
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式		-	
									消波工	◎	L=74m	-	L=90m	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									突堤	○	1基	-	1基	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									養浜工	◎	-	-	-	-	-	
	地域海岸④	19	勝山漁港	3,142	鋸南町(県)	水産庁	高潮・侵食環境	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後も継続的に、高潮対策・侵食対策を実施していくと共に、快適な海岸環境の整備も実施していく。また、必要に応じて、津波対策を実施していく。	護岸	-	L=479.42m	-	-	3.9~4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	4
									胸壁	-	L=250.12m	-	-		常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	
									堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	-	-	
									突堤	-	2基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									養浜工	◎	-	-	一式	-	-	
		19-2	保田漁港	4,055	鋸南町(町)	水産庁	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	3.9~4.5	-	4
		地域海岸④	20	保田(本郷地区)	1,800	鋸南町(県)	水管理・国土保全局	高潮・侵食	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、高潮・津波、侵食対策を実施していく。また、当海岸では、貴重な種子植物・シダ植物等も確認されており、事業実施に際しては、生息環境への影響、漁業活動への影響に十分配慮していく。	護岸	◎	L=1630m	4.5	L=170m	3.9~4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/年の職員による目視点検及び1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。
開口部処理または堤防工	◎									-	-	一式	-			
21	金谷漁港		1,270	富津市(市)	水産庁	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=81.4m	-	-	4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	5	
								堤防または開口部処理	◎	-	-	一式		-		
22	浜金谷港(金谷地区)	1,900	富津市(県)	港湾局	高潮	岩礁性の海岸であり、背後には集落が存在する。今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=726m	-	-	4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	5		
							堤防または開口部処理	◎	-	-	一式		-			
							突堤	-	1基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。			

地域海岸：同一の津波外力を設定しうると判断される一連の海岸線の区分。

番号：「新規」は、今後、新たに漁港海岸として指定予定。

海岸線延長：平成26年版海岸統計等による。

所管：水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別：高潮には津波も含む。

表-2.2(4) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その4)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」 改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図	
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)			
南房総ゾーン	地域海岸③	23	天羽(竹岡地区)	1,300	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	岩礁性の海岸であり、海岸付近まで崖が迫っている。国土保全の観点から、今後、必要に応じて、侵食・高潮・津波対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	5	
		24	竹岡漁港	750	富津市(市)	水産庁	高潮	岩礁性の海岸であり、背後には集落が存在する。今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	3.9~4.5	-	5	
		24-2	萩生漁港	590	富津市(市)	水産庁	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	3.9~4.5	-	5	
		25	天羽(湊地区)	1,150	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	岩礁性の海岸であり、海岸付近まで崖が迫っている。国土保全の観点から、今後、必要に応じて、侵食・高潮・津波対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	6	
		26	上総湊港(竹岡地区・湊地区)	2,480	富津市(県)	港湾局	高潮・侵食	背後に集落が存在し、海水浴利用等への要請も高いため、今後、必要に応じて、侵食・高潮・津波対策を実施していく。	護岸	○	L=1615m	-	-	一式	3.9~4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	6
									胸壁	○	L=173.5m	-	-	一式		常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	
									離岸堤	-	3基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									潜堤	-	1基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									突堤	-	1基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									水門	○	3基	2.4~3.9	一式	3.9~4.5	開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
		27	天羽(東悪波地区)	550	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	6	
									離岸堤	-	9基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
		28	大佐和(船端地区)	1,850	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波、侵食対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	6	
									消波堤	-	L=134m	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
29	佐貫漁港	770	富津市(市)	水産庁	侵食・高潮	砂浜海岸であり、背後には集落も存在する。今後、必要に応じて、侵食・高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	3.9~4.5	-	6			
30	大佐和(佐貫地区)	2,700	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	砂浜海岸であり、海岸まで崖が迫っている。今後も、国土保全の観点から、侵食対策を検討していく。また、今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。 また、当海岸の周辺には、サギ科・シギ科の貴重種等も確認されており、生息環境に影響を及ぼさぬよう、十分に配慮していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	1式	3.87~4.5	-	6			
							離岸堤	◎	-	-	1基	-	-				

地域海岸:同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長:平成26年版海岸統計等による。

所管:水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別:高潮には津波も含む。

表-2.2(5) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その5)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)		
南房総ゾーン	地域海岸③	31	大貫漁港	1,400	富津市(市)	水産庁	高潮	背後に集落が存在し、今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。 また、当海岸にはハマヒルガオ等の海岸性植物も存在し、事業実施に際しては、十分配慮していく。	堤防	-	L=262.6m	-	-	4.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	7
									堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	-	-	
		32	大佐和(岩瀬地区)	1,640	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	今後、必要に応じて、侵食、高潮・津波対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	
									離岸堤	-	10基	-	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	7
		33	富津(南富津地区)	4,460	富津市(県)	水管理・国土保全局	侵食・高潮	漂砂活動が活発な砂浜海岸であり、今後も、侵食対策を検討していく。また、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。 また、事業実施時には、漁業活動への影響、貴重な生態系への影響に十分に配慮していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.87~4.5	-	
									離岸堤	◎	8基	-	3基	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	7
	34	富津漁港(下洲地区)	3,449	富津市(県)	水産庁	高潮	背後には漁業関係の施設や保安林が存在する。 今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	3.9~4.5	-		
	35	富津(北富津地区)	700	富津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	砂浜海岸であり、背後には公園関係の施設、保安林が存在する。 今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.4~3.8	-		
									護岸	-	L=576.6m	-	-	3.4~3.8	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	7
								堤防または開口部処理	◎	-	-	一式	-	-		
木更津・君津・富津ゾーン	地域海岸②	37	富津(青堀地区)	2,500	富津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	○	L=2300m	3.4	-	3.8	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	8
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	-	-	
		38	富津(大堀地区)	2,900	富津市(市)		高潮	背後には、集落が存在しており、今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式	3.8	-	
								護岸	○	L=3170m	-	-	3.4~3.8	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	9	
								胸壁	○	-	-	-	-	-		

地域海岸：同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長：平成26年版海岸統計等による。

所管：水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別：高潮には津波も含む。

表-2.2(6) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その6)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)		
木更津・君津・富津ゾーン	地域海岸②	40	木更津港(木更津地区)	11,885	木更津市(県)	港湾局	高潮	施設は内陸の運河沿いに存在する。背後には市街地が広がっているため、今後も、既存施設の機能維持や雨水排除等の高潮対策を継続的に実施していく。今後、必要に応じて、津波対策を実施していく。	護岸	○	L=7201m	2.2~2.7	一式	3.5	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	10
									胸壁	○	L=1602.7m	2.5~3.5	一式		常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	
									水門	○	3基	2.6	一式		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									陸開	○	14基	2.5~3.5	一式		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									樋門	○	3基	2.6	一式		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	
									排水機場	○	2基	2.6~3.0	一式		-	
	41	木更津(群戸地区)	4,450	木更津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=4450m	3.4	-	3.4	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	11	
								開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式		-		
								水門	-	1基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
	42	金田漁港(瓜倉地区・中島地区)	6,761	木更津市(市)	水産庁	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=1472m	3.4	-	3.4~3.8	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	11.12	
								堤防または開口部処理	◎	-	-	一式		-		
								水門	-	2基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
43	木更津(高須地区)	400	木更津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=400m	3.4	-	3.4	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	12		
							開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式		-			
							水門	-	1基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。			

地域海岸:同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長:平成26年版海岸統計等による。

所管:水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農林振興局(農林水産省農林振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別:高潮には津波も含む。

表-2.2(7) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その7)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図	
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)			
											種別						
木更津・君津・富津ゾーン	地域海岸②	43-2	木更津(高須一号地区)	1,957	木更津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=1957m	3.4	-	3.4	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	12	
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式				-
									水門	-	2基	-	-				-
	43-3	木更津(高須二号地区)	1,268	木更津市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=1268m	3.4	-	3.4	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	12		
								開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式				-	
								水門	-	1基	-	-				-	
44	牛込漁港	1,349	木更津市(市)	水産庁	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	-	-	-	3.4~3.8	-	12			
							堤防または開口部処理	◎	-	-	一式				-		
千葉中央・南部ゾーン	地域海岸①	45	袖ヶ浦海岸(奈良輪地区)	501	袖ヶ浦市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	-	L=459m	3.4	-	3.4	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	12	
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式				-
		46	長浦	11,204	袖ヶ浦市・市原市(県)	農村振興局	高潮	施設は内陸の運河沿いに存在し、県企業庁が国と売買契約を行ったうえで長浦干拓事業の用途廃止がされており、背後地は農地がほとんどなく、農地保全としての海岸保全区域指定の意味がなくなっており、海岸保全区域の指定変更及び所管換えが必要となっていることから、背後地の土地利用の変化などを踏まえた高潮・津波対策の検討について関係機関との調整を進める。	護岸	-	L=7670m	-	-	3.4~7.1	海岸保全区域の指定変更及び所管換えについて関係機関と調整した上で常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策や修繕の実施について、関係機関との調整を進める。	13,14	
									開口部処理または堤防工	◎	-	-	一式				-
		47	八幡・姉崎(五井・姉崎地区)	5,785	市原市(県)	水管理・国土保全局	高潮	今後、必要に応じて、高潮・津波対策を実施していく。	護岸	○	L=5785m	3.4	-	4.07	本海岸は、京葉臨海コンビナート陸側に位置し水路の形状となっているが、運動公園・緑地公園等、隣接地の利用が進み人の通行もある区域である事から、出水期前における巡視及び、常時—異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	15	
開口部処理または堤防工	◎								-	-	一式	-					
48	千葉港(市原地区)	38,600	市原市(県)	港湾局	高潮	背後地における人口・資産の集積が非常に高く、今後、高潮対策を検討していく。また、必要に応じて津波対策を実施していく。	胸壁	◎	-	-	L=4023m	4.07	-	閉閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。	16		
							水門	○	4基	-	4基					-	
49	八幡浦	1,844	市原市(県)	農村振興局	高潮	背後地における人口・資産の集積が非常に高いが、背後地は県企業庁が国と売買契約を行ったうえで工業用地として使用され、農地保全としての海岸保全区域指定の意味がなくなっており、海岸保全区域の指定変更及び所管換えが必要となっていることから、背後地の土地利用の変化などを踏まえ、必要な高潮・津波対策の検討について、関係機関との調整を進める。	排水機場	-	2基	-	1基	-	3.4~7.1	設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。白旗排水機場において、監視操作盤、自家発電設備の修繕を実施する。市原排水機場において、機械設備の修繕を実施する。	16		
							胸壁	○	L=1844m	-	-	-					

地域海岸：同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長：平成26年版海岸統計による。

所管：水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別：高潮には津波も含む。

表-2.2(8) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その8)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図	
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)			
千葉中央・南部ゾーン	地域海岸①	50	千葉港(寒川地区)	21.000	千葉市(県)	港湾局	高潮	背後地における人口・資産の集積が非常に高く、今後、土地利用の状況にも応じて、高潮対策を検討していく。また、必要に応じて津波対策を実施していく。	胸壁	○	L=5336.5m	2.5~4.6	L=5336.5m	4.37	-常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	17	
									水門	○	3基	—	3基				開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。
									陸閉	○	8基	3.4~4.3	8基				開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。
									排水機場	—	3基	—	1基				—
千葉中央・南部ゾーン	地域海岸①	51	千葉港(中央地区)	14.002	千葉市(県)	港湾局	高潮	背後地における人口・資産の集積が非常に高く、今後、土地利用の転換への対応も含め、高潮対策を継続的に実施していく。また、必要に応じて津波対策を実施していく。	胸壁	○ ◎	L=6014m	3.9~4.1	L=2436m L=330m	4.37	-常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	18	
									水門	○	4基	—	4基				開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。
									陸閉	○	25基	4.1	21基				開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。
									排水機場	-	1基	—	2基				—
千葉北部ゾーン	地域海岸①	52	千葉港(検見川地区)	7.320	千葉市(県)	港湾局	高潮・侵食環境	背後地における人口・資産の集積が高く、海洋性レクリエーションの要請も高いため、今後も継続的に、高潮対策・侵食対策を実施していくと共に、快適な海岸環境の創造等についても実施していく。また、必要に応じて津波対策を実施していく。	護岸	○	L=8905m	3.9~6.3	—	4.37	-常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	19	
									防潮堤	—	L=5905m	3.9~6.3	—				-常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。
									突堤	—	8基	—	—	—	-常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(堤体の沈下、ブロックの移動、散乱など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									離岸堤	◎	—	—	1基	—	—		
									潜堤	—	5基	—	—	—	—		
									水門	○	1基	—	1基	4.37	開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									陸閉	—	3基	4.3	—		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									排水機場	—	1基	—	1基	—	設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
養浜工	—	—	—	—	—	—											

地域海岸：同一の津波外力を設定しうると判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長：平成26年版海岸統計等による。

所管：水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別：高潮には津波も含む。

表-2.2(9) 整備方針及び海岸保全施設の種類・規模等(その9)

ゾーン名	地域海岸	番号	海岸名・地区名等	海岸線延長(m)	市町村(管理者)	所管	種別	整備方針	種類	新設「◎」改良「○」	規模(平成27年度末)		規模(計画)		維持又は修繕の方法	平面図	
											延長等	天端高(T.P.m)	延長等	天端高(T.P.m)			
千葉北部ゾーン		53	習志野	5,100	習志野市(県)	水管理・国土保全局	高潮	保全区域を廃止予定。	護岸	-	L=5100m	3.2	-	-	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	20	
		54	千葉港(習志野地区)	6,390	習志野市(県)	港湾局	高潮・環境	背後地における人口・資産の集積が高いことから、今後、遊歩道等快適な海岸環境の創造等について実施していく。また、必要に応じて津波対策を実施していく。	護岸	○	L=1206m	4.4~5.7	-	4.3	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	21	
									胸壁	-	-	-	-				
									堤防	○	L=2054m	4.7	-	4.3	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(舗装のひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。		
									潜堤	-	-	-	-	-			
突堤	-								-	-	-	-					
養浜工	-	-	-	-	-												
地域海岸①		55	千葉港(船橋地区)	14,950	船橋市(県)	港湾局	高潮	背後地における人口・資産の集積が高く、また低地帯も存在するため、既存施設の耐震強化対策を実施し、必要に応じて津波対策も実施していく。特にゼロメートル地帯などの危険性の高い地域における耐震対策については、早期に検討していく。	護岸	○	L=3748m	4.5~6.9	-	4.6~6.9	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下、鋼矢板の腐食など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	21	
									堤防	○	L=1557m	4.5	-		常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。		
									胸壁	○	L=3152m	4.5~5.2	-		常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。		
									水門	○	5基	5.2~6.9	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									陸閉	-	18基	4.5~5.2	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									排水機場	○	4基		4基	-	施設の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
		56	市川	8,474	市川市(県)	水管理・国土保全局	高潮	背後地の資産の集積が高く、また護岸が老朽化していることから現在の海岸線に海岸保全区域を設定し、まちづくりとあわせた護岸改修を行う。その際には、海と陸の自然な連続性を取り戻すことに配慮するとともに、海への影響を最小限にとどめ、素材についても多孔質の自然素材を使用するなど環境にも配慮する。また、必要に応じて、津波対策を実施していく。	護岸	○	L=8474m	2.44~4.52	-	L=3440m	4.47~7.07	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	22
									水門	-	5基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									陸閉	-	1基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
									排水機場	-	2基	-	-	-	開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。		
57	浦安	16,526	浦安市(県)	水管理・国土保全局	高潮	背後地の人口・資産の集積が高く、大規模な商業施設も存在する。背後地の都市計画等との一体性にも配慮し、今後継続的に、護岸の改良等の高潮対策を実施していく。また、必要に応じて、津波対策を実施していく。入船地区については補修などのために構造物を海側に張り出す場合には必要最小限とし、海域への影響が可能な限り少なくなるように配慮する。	護岸	○	L=15026m	2.4~7.07	-	L=4900m	4.47~7.07	常時、異常時の巡視及び、原則として1回/5年程度の定期点検を行い、洗掘などの地形変化や施設の変状(基礎の露出、ひび割れ、破損、沈下など)について把握し、施設の劣化や周辺の状況に応じて、所要の応急措置を講じ、長寿命化を図るなど、適切な老朽化対策、施設の修繕を実施する。	23		
							陸閉	-	1基	-	-		開閉機能、止水機能、設備の劣化度の定期点検を行なうとともに、設計値や定格値を基に設備の健全性を確認し、施設の劣化状況に応じて、所要の応急措置を講じ、適切な施設の修繕を実施する。				

地域海岸:同一の津波外力を設定しようと判断される一連の海岸線の区分。

海岸線延長:平成26年版海岸統計等による。

所管:水管理・国土保全局(国土交通省水管理・国土保全局)、港湾局(国土交通省港湾局)、農村振興局(農林水産省農村振興局)、水産庁(農林水産省水産庁)

種別:高潮には津波も含む。